

第7回 立川基地跡地昭島地区に係る猛禽類保護方策検討委員会

議事録

議 事

(1)自然環境調査の経過報告について

○事務局から自然環境調査の経過について報告

(2)最終報告案等について

○最終報告案を事務局から提案

(委員の主な意見)

- ・緩衝地帯と保護区域に係る道路について、希少猛禽類及び野生動物のロードキルへの配慮といった内容を記載してほしい。
- ・バードストライクへの配慮といった建物構造に対する工夫について盛り込んでほしい。
- ・保護区域と同様、緩衝地帯も面積の特定をしたらどうか。
- ・事業計画上の配慮は、保護区域、緩衝地帯及び供用区域それぞれに記述する必要があるのではないか。
- ・工事を行う際に、仮囲いを行うという事をもっと明確に記述してほしい。
- ・屋上緑化や人工代替巣をどこに設置するのかをしっかり記述したほうが良い。
- ・北側の緩衝地帯については、施設整備の際に、現状の緑を財産として、樹林や大径木を残すように工夫することはできないのか。
- ・この希少猛禽類は相当程度、国営昭和記念公園に依存している。公園の現状が維持されなければ希少猛禽類は途端に居なくなる可能性がある。「希少猛禽類との共生を図るためには国営昭和記念公園の協力が欠かせない」ということ書いておいてほしい。

以 上